

<HUMAP留学生交流推進制度推薦書 提出時の留意事項>

□別紙様式2

- ・添付の様式が全て揃っているか確認の上、送付すること。

□別紙様式2-1

- ・年齢は、受入開始年度の4月1日現在とすること。
- ・在籍大学名は、英語名称で記入し、UniversityはU、CollegeはC、InstituteはIと記入すること。
- ・在籍学部／研究科は、日本語で記入し、申請時における在籍大学での在籍課程(U:学部、M:修士課程、D:博士課程)に印を付け、年次を記入すること。
- ・専攻分類コードは、別添のコード表より選択すること。
- ・本様式は、地域毎に分けて作成すること。
- ・受入期間は、プログラムに参加する期間とし、候補者の在籍大学でのスケジュールや本人の意思を十分に確認した上で記載すること。
- ・別紙様式2-2、2-3、2-4と齟齬がないか確認の上、提出すること。
(氏名、国籍、在籍年次、卒業予定年月、留学希望期間等、充分確認すること)

□別紙様式2-2

- ・受入大学の責任者が記入すること。

□別紙様式2-3

- ・申請者の在籍大学の責任者が記入すること。
- ・署名のある原本を提出のこと。

□別紙様式2-4

- ・申請者本人が記入すること。
- ・署名のある原本を提出のこと。
- ・受入大学名、日本への短期留学の必要性及び日本での学習・研究計画は、日本語で記入のこと。
- ・「参加プログラム期間(オリエンテーション、試験日を含む)」は、6ヶ月以上1年以内であること(実際の留学期間が、6ヶ月を下回らないこと。)

□参加プログラムの写し

- ・プログラムの概要(カリキュラム、期間等)を確認できる書類の写しを提出すること。

※いずれの書類も記入日は、奨学金支給人数決定通知日以降の日付で作成のこと。

※様式は、右記WEBサイトよりダウンロードできます。 <https://hyogo-humap.jp/>

※誤記等がある場合は、ボールペンで見え消し修正の上、訂正印を押印すること。修正液等は不可